



PSソリューションズ株式会社

[本社] 〒105-7104

東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター4F

[HP] <https://www.pssol.co.jp>

●設立: 2010年

●代表者: 代表取締役社長 森 俊二

●事業内容: ITソリューション事業

PSソリューションズ株式会社

代表取締役社長 森 俊二 Shunji Mori

テレビ番組連動企画

賢者の選択
Leaders

人気コーナー ビジネスLABにて紹介する
注目企業に迫る!

植物科学やAI技術で作物の栽培をナビゲート 農業が抱える後継者不足、働き方改革にも貢献

植物科学やAIなどの先端技術を活用した栽培ナビゲーションシステム「e-kakashi」を展開するPSソリューションズ株式会社。働き方変革や次世代の農業を提案する同社の取り組みについて、代表取締役社長の森 俊二氏が語った。

**経験や勘だけに頼らない農業の実現へ
具体的なナビゲーションで働き方改革**

植物科学に基づいた科学的アプローチから、次世代に向けた農業を支援するPSソリューションズ株式会社。ソフトバンク株式会社のグループ企業である同社は、AIやIoT機器などの先端技術を農業の現場に生かし、課題解決に向けた取り組みをスタートしている。

「これまで農業に必要なのは、経験や勘だと言われていました。それが新規参入を難しくし、後継者不足を招いた要因の一つです。我々はAIを使って『農業の見える化』を目指すだけでなく、分析したデータを具体的な対策に落とし込んでナビゲーションすることで、『働き方改革』に寄与したいと考えてきました」（森氏）

同社が提供する「e-kakashi」は、農業用データ集積・分析ソリューションだ。長年の経験や勘などの閉ざされた知識やあいまいな情報に頼ることなく、大量のデータを前に、それをどう分析したらよいか悩む必要もない。

**ロボティクス技術を導入して
各種作業の自動制御も実用化**

同ソリューションは、栽培をナビゲートしてくれる農業AIブレインと位置づけられる。集積したデータを使ってAIが植物科学の知見から分析し、肥

料を与える時期や、今、必要な作業内容を示してくれる。作物を「甘くしたい」「粒を大きくしたい」など目的に応じた栽培方針をアドバイスしたり、病気のリスクなども指摘するという。

「データが見えるだけでは農家は何をしたらよいか分かりません。そこで、データを科学的に読み解き、具体的な提案に落とし込めば、栽培に役立つソリューションになると考えたのです」（森氏）

さらにロボティクス技術も導入し、ハウスの窓の開閉などを遠隔で制御するサービスも開始。水やりを自動化するなどのハウスの環境制御も開始する。また、IoT機器で鶏舎内の環境情報を管理し、各種作業を自動化する仕組みの開発も進めている。

既に導入した農業関係者からは、「働き方の変化を実感している」「新しい農業の形を突き詰めて、その魅力を発信していきたい」「品質の向上や、作業効率の向上につながっている」など評価する声が寄せられている。

「当社はITによって農業の技術と知識を、次世代に伝える手助けを続けて行きたいと思っています。さらに、環境保全にも務め、人間と農業がよりよい形で共存できる世界を作ります」（森氏）

将来的には海外にも進出し、食料不足に悩む国や地域での活用も目指す。先端技術を使って「農業の見える化」を推し進め、農業の明るい未来を切り拓いていくことだろう。

全国放送

10/14
放送

BS12 トゥエルビ

毎週日曜 / 18:00~18:29

全国放送

10/14
放送



毎週日曜 / 12:00~12:29

兵庫・大阪

10/15
放送

SUN-TV

毎週月曜 / 22:00~22:55

ビジネス情報番組

賢者の選択
Leaders

一人の思いが世界を変える。

<http://kenja.jp/>

賢者の選択



※ビジネスLABコーナーは番組開始から20分後に放送します。

企画 / 矢動丸プロジェクト